

「札幌市障害福祉施策に関するアンケート調査 回答用紙」

お名前 山口 かずこ

記入日 3 月 16 日 ²¹

所属政党 民主党

選挙区 白石区

<アンケート回答記入欄>

(Q1～Q9は対応する設問の選択肢番号(例:①)を中欄に、その回答理由または、「その他」の回答内容は、右欄にご記入ください。)

Q1.	1	地域生活実現がトータルセイションの思想と合致する。しかし移行過程できめ細かい行政の取組が大事である。
Q2.	1	上限設定が個人のサービスニーズにばらつきがある。
Q3.	1	過重な経済負担を課すべきではない。
Q4.	1	この3つの分野に対応しているが本と家族の社会参加の妨げになっている。
Q5.	1	数値上のバリアフリー標準では不十分であることが分かった。実態が正しく把握できるチェック体制を整えるべき。
Q6.	1	
Q7.	1	市が積極的に雇用し、雇用を促進するための取組が必要。
Q8.	1	置かれた状況は過酷であるにもかかわらず、社会の理解行政の支援も不足している。
Q9.	2	障害者が置かれた人権状況を改善するための利益がある。
Q10.		障害者が安心に地域で暮らせる制度を政府が創るべきである。 障害者の雇用、就労を促すための法定雇用率制度を改め、実際に雇用すべき実効性のあるものにすることが必要である。